

for you～あなたのため～

H29.4.27

1号

☆生徒指導通信「for you～あなたのため～」☆

生徒指導主事として3年目を迎えました。これまでの経験を生かし、生徒が安心して学校生活が送れるよう尽力していきたいと思います。

今年度は、親、友達、用務員さん、先生方、地域の方々など陰で支えてくれている人たちのことを考え、**支えてもらっていることに気づける沼中生、また、仲間のため、学校のため、地域のために考勤（自分で考えて行動する）できる沼中生**を育てたいと思い、生徒指導通信のタイトルを「for you～あなたのため～」にしました。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

(渡辺 真一)



☆4月を振り返って☆



新年度がスタートしてから1ヶ月が過ぎようとしています。この1ヶ月間の生徒の様子を見てみると、「沼田中学校が更によりよい方向へ動き出した」と感じる場面がたくさん見られました。具体的には、玄関前の「あいさつ運動」です。2年前から「あいさつされる側からあいさつする側へ」という「全部活動参加型あいさつ運動」が始まりました。今年度もすでに多くの部が参加し、元気にあいさつ運動を行っています。さらに、駐車場の桜の花びらを先生方が掃いているのを見て、「ありがとうございます」と自然にお礼の言葉が言える生徒が何人もいました。そのちょっと

した気配り、心遣いが素晴らしいと思いました。

また、用務員の原田さんが駐車場の桜の花びらを掃いているのを見て、一緒に取り組んでいる姿を見た時、入学式の校長先生の話の中にあった「**人に言われなくてもやるのが一流**」という言葉を思い出しました。「本当に沼田中学校はいい方向に動き始めているな」と実感しました。

このように、とても気持ちのいい新年度のスタートが切っています。玄関前の「あいさつ運動」も今年度で7年目になります。生活委員会を中心に「あいさつの輪」をさらに広げていきたいと考えています。

それでは、生活委員長の原田蓮斗くんのあいさつを紹介したいと思います。



今年度、生活委員長になりました原田蓮斗です。今年も昨年度同様に「あいさつ運動」に力を入れ活動していくこうと思います。平成27年度から始めた「あいさつをされる側からする側に」という考え方の「全部活動参加型あいさつ運動」や今年で5年目を迎える「小中連携あいさつ運動」は沼田中学校の伝統として継続していくたいと思っています。

さらに、先週、今週と朝早く登校した生徒やあいさつ運動をしている生徒たちが、駐車場の桜の花びらを自らすすんで用務員の原田さんと一緒に花びらを掃いてくれていました。

今年度もよりよい沼田中学校になるように「あいさつ」「返事」を徹底していきたいと思います。地域の方々からも「あいさつがいい」「花びら掃きや落ち葉掃きをしてくれて助かる」などお褒めの言葉をいただくことが何度もありました。それらの言葉を聞く中で、沼田中学校が地域貢献できる学校になってきたと思い、嬉しく思います。これからも「仲間のため、学校のため、地域のために動ける」そんな沼中生になれるといいと思いました。よりよい沼田中学校になるようご協力、よろしくお願ひします。

生活委員長 原田 蓮斗

for you ~あなたのために~

H29.5.22

2号

☆生活委員会の目標☆

5月の専門委員会活動日に生活委員会では、各学年ごとに「『本物のあいさつ』とはどのようなあいさつなのか」ということを「ダイヤモンドランキング」という思考ツールを用いて考えました。そこで出されたキーワードを目標の中に組み込み、各学年毎に目標を立てました。各学年毎の目標を紹介します。

また、5月19日（金）に行われた生徒総会での生活委員長の原田蓮斗くんの発表を紹介したいと思います。



<1年生>
相手に聞こえる声で相手の目を見て笑顔で挨拶する



<2年生>
自分から先に目を見て明るくさわやかにあいさつをしよう

<3年生>
笑顔で元気なあたたかい挨拶

生活委員会では、「明るくさわやかにいつでもどこでも誰とでも先に続けて全員があいさつ」をスローガンに掲げ、あいさつ運動を行っています。

生活委員会としての具体的な活動は、朝のあいさつ運動、月に1回小学校に行ってあいさつをする小中連携あいさつ運動、全員であいさつをする全部活動参加型あいさつ運動、NAP（N:沼中 A:アドベンチャー P:プロジェクト課題解決的体験活動）、異学年交流を通して望ましい人間関係の構築を目指す全校活動委員会などがあります。

また、5月18日の専門委員会活動日で各学年で話し合って決めた学年毎の目標を紹介します。1年生は、「相手に聞こえる声で相手の目を見て笑顔で挨拶する」2年生は、「自分から先に目を見て明るくさわやかにあいさつをしよう」3年生は、「笑顔で元気なあたたかい挨拶」です。この目標を立てるにあたり、ダイヤモンドランキングという手法で「本物のあいさつ」について考えました。目標と一緒に廊下に掲示してあるのでぜひ見てください。そして、沼中生全員で「本物のあいさつ」を目指しあいさつしていきましょう。



☆衣替え☆

5月22日(月)～6月2日(金)が衣替えの移行期間になっています。衣替えに伴い、本校では6月～9月に限りスニーカーソックスの使用を認めています。ただし、ラインの入ったものは不可(つまり等にラインがある物も不可)となりますので購入の際は、ご注意ください。

また、トレーナーの着用は5月31日(水)までとなっていますので確認をお願いします。今週は各学年で旅行が計画されています。朝夕の温度変化で体調を崩さないように体調管理をしっかりし旅行に備えてもらえばと思います。

☆「本物のあいさつ」☆

今月の専門委員会活動日で生徒たちが考えた「本物のあいさつ」は、次に紹介する『あなたの人生が変わる軌跡の授業』比田井和孝 比田井美恵著 王様文庫の中の「本物のあいさつ」に書かれている「あいさつ」でした。生徒たちは、自然と「本物のあいさつ」とは「どのようなあいさつなのか」ということが感覚的に分かっていたようです。ここでも沼田中学校の良さを実感しました。さらに沼田中学校がよりよい学校になるように支援していきたいと思います。

『本物のあいさつ』

不思議ですよね。

普通、成長するにつれて、何でもだんだんうまくなるのですが、あいさつに関しては、どんどんできなくなっていくんです。

で、私は、ひとつの答えとして、「あいさつが大事」なんじゃなくて、「あいさつが大事だと思うその心が大事」なんだってことに気付きました。

「あいさつって大事だよな～」と思う心をもっている人だったら、このあと、あいさつができなくなるなんてことは、ないはずなんです。

だから、私は、それ以来、どうしたらみんなに「あいさつの心」を伝えられるかということを考え、こうやって授業をしています。

「自分から、相手の目を見て、大きな声で、笑顔で」

私が考える「本物のあいさつ」はこれです。

あいさつでは、「自分から」というのが、一番大事だと思っています。

自分から言えなかったら、レベルとしては半分以下かなと思っています。

勇気を持って、「自分から」してほしいですね。

「自分からあいさつしても、もしかしたら、相手はしてくれないかも…」と考えると、ちょっと勇気がいるじゃないですか。

でもね、**その勇気が大事**なんです。

ぜひ、先生にだけじゃなくて、友達に対しても、自分からあいさつしてほしいなと思っています。

そしてね、「相手の目を見て」。これが重要です。

自分からあいさつしてくれる人は、たいてい目を見て言ってくれるのでOKなのですが、自分からあいさつできない人は、私があいさつしても、私のほうを向かずにあいさつする人が結構いるんです。

「あいさつは、その人に対して心を開くこと」ですから、その人の目を見ずして、どうしてその人に心が開けるんでしょうか。

だから、「その人の目を見て」あいさつをするんです。

さらには、それが気持ちの良い大きな声で、さらに、それが笑顔だったら、理想ですよね。

あいさつに関して、こんな風に言う人がいます。

「あいさつは、人が人として生きていくうえで、最も大切な流儀です」

さらには、

「あいさつは自分を変える。自分が変われば周りの世界が変わる」

なんて言う人もいます。そして、

「あいさつは自分を変える。自分が変われば周りの世界が変わる」

っていうのは、ホントです。

「あいさつ」は心でするものだと思っています。沼中生全員が、『あいさつの心』で「本物のあいさつ」ができるように声をかけていきたいと思います。



for you ~あなたのために~

H29.6.27

3号

☆「いじめゼロ『行動宣言』」☆

先月は、群馬県で取り組んでいる「いじめ防止強化月間」でした。本校でも生活委員が中心となり、「いじめ防止の幟」や「いじめNO！」のネームプレートを使いながら玄関前のあいさつ運動や小中連携のあいさつ運動に力を入れ、取り組んできました。

また、沼田市のいじめ防止活動のテーマ「いじめのない学校を目指して～お互いを認め合える『絆づくり』～」を受け、各学級で学級会を開き、いじめのない学校にするためにできることを話し合いました。早速、学級会で決定したことを実践している学級もあります。

さらに、沼田中学校からいじめがなくなるように生徒全員に「いじめゼロ『行動宣言』」を書いてもらいました。

「いじめ防止活動強化月間」を振り返って生活委員長の原田蓮斗くんの振り返りを紹介したいと思います。



先月は、いじめ防止活動強化月間でした。そこで、全校生徒に「いじめゼロ『行動宣言』」を書いてもらいました。書かれた行動宣言を読むと沼中生全員がいじめをなくすために真剣に考えてくれたことが分かりました。

さらに、3年3組では「いじめのない学級にするための『絆づくり』について考える」という議題で学級会を開きました。「ビーイングタワー」という思考ツールを使いながら一人一人がいじめをなくすためには、どうすればいいか具体的な「絆づくり」の活動を一生懸命考えていました。そして、話し合いで決められた活動をその日の帰りの会から取り組み始めました。

これからも「いじめが起こらない学校」「一人一人が楽しく学べる学校」で有り続けられるように沼中生全員が相手のことを考えながら考動できるといいと思いました。



☆下校時刻を守るために☆



6月の専門委員会活動日に生活委員会では、各学年ごとに『下校時刻を守るために』について「グラフチャート」という思考ツールを用いて考えました。そして、各学年で決めた取組を生活委員長の原田蓮斗くんが翌日のお昼の放送で紹介しました。その日の下校から「下校時刻を守ろう」とする姿勢が見られました。各学年毎の活動内容を紹介します。



3年生：部活動ごとに活動を終える時間を決める。

2年生：生活委員が帰る雰囲気をつくる。帰りの会で呼びかける。

1年生：声をかけ注意する。

☆猛暑期の下校☆

じめじめと暑い日が続く季節となりました。そこで、気候や健康面への配慮から、猛暑期の下校の対応として「**学校指定のTシャツ**を着用しての下校」を認めていきたいと思います。期日は以下の通りです。

●7月3日(月)～9月9日(土) <運動会当日>

- ※**登校は通学服**になります。
- ※下校の際は「学校指定のTシャツ」のみ可とします。**県総体入場用「NUMATA」Tシャツや部活動で購入した練習用Tシャツ、記念Tシャツ等は不可**とします。
- ※今まで通りの**通学服**での下校も可です。
- ※暑さ対策であるため、**体育着の上下を着ての下校**は**不可**とします。
- ※「下校時刻を守る」とは敷地内から出ることをいいます。
- ※**猛暑期**からは、「半袖、ハーフパンツ」で生活することを原則とします。
- ※スニーカーソックスは、**ライン入りのものは不可**（つま先にあるものも不可）とします。
- ※**儀式**の時は、くるぶしが**完全に隠れる靴下**を着用します。

☆いじめ防止活動の様子☆



<全学級の「行動宣言」> <生徒会本部役員によるNAP> <「絆づくり」の取組>

☆いじめ防止フォーラム☆

利根沼田振興局で7月11日(火)にいじめ防止フォーラムが行われました。本校からは生徒会長の上原鉄平くんが沼田中学校の代表として参加してきました。いじめ防止フォーラムに参加しての感想を紹介します。

僕は、先日、いじめ防止フォーラムに参加させていただきました。大人数の中でしたが、高校生の司会進行のお陰で沼中の活動をしっかりと発表することができました。

このフォーラムで高校生と関わることができ、堂々とした発表や司会は自分にとってとても勉強になりました。また、各学校のいじめ防止活動を聞き、刺激を受ける活動もありました。たくさんの活動を共有できましたが、やはり共通することは、互いにどんなときも誰にでも声をかけ合い、コミュニケーションをとることが大事だということが改めて分かりました。また、沼中のNAPなどの活動のよさも再確認することができました。これからも沼中の活動を盛り上げていきたいと思います。

いじめ防止フォーラムに参加させていただきありがとうございました。

生徒会長 上原鉄平



☆SNS利用ルールアンケート結果☆

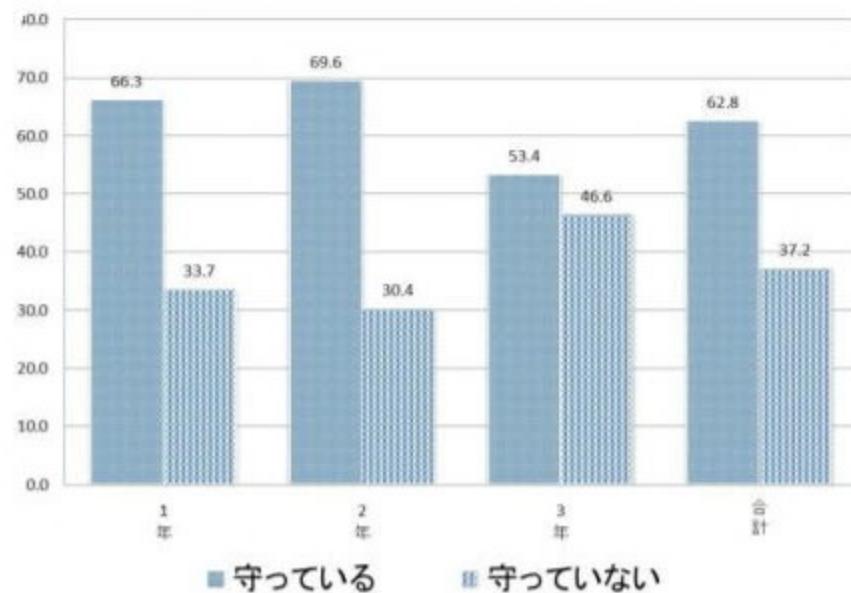
6月に昨年度作成した「沼田中学校SNS利用ルール」の中の「21時以降使用していない」というルールが守られているかどうかを調べるためにアンケート調査を行いました。その結果が下のグラフです。

<グラフから分かること>

1年生、2年生は、9時以降の利用を控えている生徒が多く、3年生は、9時以降も利用している生徒が半数近くいることが分かりました。

この沼田中学校SNS利用ルールは3年間話し合いを積み重ね、卒業した先輩方が時間をかけて作ってきただルールなだけに、本年度は、全校で「ルールを守ろう」という雰囲気になるように改善策等を考えて行きたいと思っています。もう一度、ご家庭でも話題にしていただければと思います。

沼田中学校SNS利用ルール アンケート結果



for you ~あなたのために~

H29.10.10

5号

☆生活委員会からのお知らせ☆

今週の生徒集会で生活委員長の原田蓮斗くんから「いじめ防止活動の振り返り」と「全部活動参加型あいさつ運動のお願い」について話がありました。その時の発表内容を紹介します。

なお、裏面の資料は、今年度の「利根沼田地区いじめ防止フォーラム」の活動の様子をまとめたものになります。ぜひ、この機会に裏面の資料を基にご家庭でも「いじめ防止」について話題にしていただければと思います。

①いじめ防止活動の振り返り

5月のいじめ防止強化月間を受け、各クラスでいじめ防止に向けた話し合いをしたと思います。そこで決められた活動を計画的に行われているでしょうか。学級で決めた活動の中でオススメの活動がありましたら、生活委員まで紹介してください。全校で活動できそうなものは全校に広められるように生活委員会で話し合っていきたいと思います。

また、まだ話し合いまでの活動ができていないクラスは、ぜひ2学期に活動を始めてほしいと思います。今週、いじめ防止フォーラムの活動内容をリーフレットにまとめたものを配付します。ぜひ、クラスでも話題にして、参考になる活動があれば取り入れながら、更に沼中が「生活しやすい、いじめのない、安心・安全な学校」になるように「いじめ防止活動」を継続してほしいと思います。ご協力よろしくお願ひします。

②全部活動あいさつ運動のお願い

9月から運動部においては、新体制によるあいさつ運動が始まりました。1学期に引き続きよろしくお願ひします。

そこで、全部活動あいさつ運動について、お願いがあります。10月になると落ち葉が落ち始めます。落ち葉が落ちている時は、駐車場と福祉センター横の道路の落ち葉掃きをしながらあいさつ運動をしてもらいたいと思います。また、正門前の道路については、昨年度同様に整美委員会にお願いしたいと思っています。整美委員のみなさん、ご協力よろしくお願ひします。



☆衣替え☆

10月から衣替えになりました。防寒着の着用について、いくつか確認事項がありますので、ご家庭でも確認していただければと思います。



<確認事項>

①冬季（10月～3月）

- ・防寒着としてウィンドブレーカーの着用を可とする。
- ・12月になるまでは通学服による登下校のため、男女とも通学服の上にウィンドブレーカーの上衣だけを着用して登下校してもよい。また、男子については、ウィンドブレーカーの上下を通学服の上に着用して登下校してもよい。

②厳冬期（12月～2月）

- ・1年生は全員が購入済みなので体育着の上にウィンドブレーカーの上下を必ず着用して登下校する。
- ・2、3年生でウィンドブレーカーを購入した生徒については、1年生同様に体育着の上にウィンドブレーカーの上下を必ず着用して登下校する。購入していない生徒は、①の服装に準ずる。

③手袋、マフラー、ネックウォーマーは華美でないものとする。

- ④部活動で着用するアンダー、インナーシャツは、下着扱いとなるため、学校指定の半袖の襟首から見えないものに限り着用を認める。下着扱いのため色は白を原則とする。



for you ~あなたのために~

H29.11.21

6号

☆落ち葉掃き☆

駐車場や道路の落ち葉を用務員さんが掃いている姿を見て、生徒会長の上原鉄平くん、整美委員長の吉澤和志くん、あいさつ運動をしていた生徒たちが率先して落ち葉掃きを手伝っていました。

また、11月の生徒集会で整美委員長の吉澤和志くんが「落ち葉がたくさん落ちているので、先週から道路を整美委員で掃いています。落ち葉掃きのボランティアを募りたいと思います。よろしくお願ひします。」と全校生徒に伝えました。翌日から整美委員の他に駅伝部員、生徒会本部役員、ボランティアで集まつた生徒たちが加わり、道路の落ち葉掃きを手伝ってくれました。駐車場の落ち葉掃きは、あいさつ運動をしている生徒たちが手伝ってくれました。

今の沼田中学校は、「見て」「感じて」「動ける」生徒が増えてきたように思います。中学生は、自分たちで考え、行動できる成長過程にあります。沼田中学校は、自主的・自治的活動ができる学校になっています。

この良き伝統を作ってくれたのは、これまでの先輩たちです。ぜひ、これからも「沼中のよき伝統」を継承していってほしいと思います。

☆厳冬期（12月～2月）の移行期間☆



12月1日（金）から厳冬期に入ります。例年、厳冬期の前後1週間を移行期間としていますが、降雪もあり、登下校時の気温も低いことが予想されますので、生徒の健康面を考慮し、11月22日（水）から移行期間に入りたいと思います。防寒着の着用については、下記の通りです。もう一度確認していただければと思います。

なお、2学期終業式や3学期始業式の服装は制服になりますので制服の準備もお願いします。

<確認事項>

○冬季（10月～3月）について

- ・防寒着としてウィンドブレーカーの着用を可とする。
- ・12月になるまでは通学服による登下校のため、男女とも通学服の上にウィンドブレーカーの上衣だけを着用して登下校してもよい。また、男子については、ウィンドブレーカーの上下を通学服の上に着用して登下校してもよい。

○厳冬期（12月～2月）について

- ・1年生は全員が購入済みなので体育着の上にウィンドブレーカーの上下を必ず着用して登下校する。
- ・2、3年生でウィンドブレーカーを購入した生徒については、1年生同様に体育着の上にウィンドブレーカーの上下を必ず着用して登下校する。購入していない生徒は、①の服装に準ずる。

○留意点について

- ・手袋、マフラー、ネックウォーマーは華美でないものとする。
- ・部活動で着用するアンダー、インナーシャツは、下着扱いとなるため、学校指定の半袖の襟首から見えないものに限り着用を認める。下着扱いのため色は白を原則とする。



for you ~あなたのために~

H29.12.22

7号

☆いじめ防止活動強化月間☆

12月は、県全体で行われている「いじめ防止活動強化月間」でした。12月は人権週間もあり、「相手のことを考える時間」が普段より多くもてたのではないでしょうか。玄関

や教室の廊下等に人権標語を掲示したり、幟旗をもってあいさつ運動を行ったりしました。これからも全員が気持ちよく学校生活が送れるように支援し、いじめのない学校を目指していきたいと思います。

生活委員長の原田蓮斗くんに2学期の活動を振り返ってもらいました。まとめの言葉を紹介します。

今日で2学期が終わります。生活委員会の3年生は受験期に入るため12月であいさつ運動は終了になります。もう3年生は、委員会としてのあいさつ運動はできませんが、日々の生活の中で積極的にあいさつをしていきましょう。3学期は、1・2年生のみのあいさつ運動になりますが、年度始めにダイヤモンドランキングを活用して決めた目標を意識してあいさつ運動を行っていってください。期待しています。

秋には、落ち葉がたくさん落ちているのを整美委員さんを中心に本部役員、生活委員、各部活動部員、ボランティアなど多くの生徒に協力してもらいました。本当に感謝しています。また、全部活動参加型あいさつ運動では、全ての部活動で爽やかなあいさつをしていてとても気持ち良く感じました。伝統となりつつある小中連携あいさつ運動では、小学生にもあいさつ運動の輪を広げられたのではないかと思っています。小学生もあいさつを返してくれる子がたくさんいて嬉しく思いました。

2学期は、生活委員会で掲げた目標「爽やかなあいさつ」ができたのではないかと思います。これからも生活委員会で学んだことをクラスや地域でも生かしていきたいと思います。

生活委員長 原田 蓮斗

☆沼田中学校SNS利用ルール☆

今年10月に起きた神奈川県座間市の事件は、SNSの悪用による悲しい事件でした。残念なことに群馬県の高校1年生がこの事件に巻き込まれてしまいました。そこで、沼生がこのような悲しい事件に巻き込まれないように、昨年度、自分たちで決めた「沼田中学校SNS利用ルール」について、もう一度、守っているかどうか振り返ってほしいと思います。

この事件を受け、生徒会本部役員が「沼中SNS利用チェックシート」を作成し、12月19日(火)の朝、校内放送で「沼中生が悲しい事件に巻き込まれないように沼田中学校SNS利用ルールをしっかりと守っていきましょう」と全校生徒に説明していました。また、この冬休みにチェックシートを使つて日々の生活を振り返ってもらうよう学級委員長にチェックシートの記入方法を説明し、クラスで説明してもらいました。

このように、今の沼中は、自分たちで考え、進んで行動できる学校です。ぜひ、生徒会本部役員の作ってくれた「沼中SNS利用チェックシート」を家庭でも話題にしていただき、一緒に取り組んでもらえると助かります。また、取組後の感想等のご協力もよろしくお願いします。

生徒会本部役員の大橋くんの放送内容を紹介します。





生徒会本部で「沼中 SNS 利用チェックシート」を作りました。神奈川県座間市で起こった9人殺害事件は記憶に新しいと思います。この事件では、群馬県の女子高校生も巻き込まれてしましましたが、沼田中学校からは、SNS 被害に遭う生徒を出さないために、SNS ルールを守っていくことが大切です。

そこで、冬休みの間、自分の SNS の利用が適切かどうか自分自身で確かめてみてください。最低1日は実施し、チェックシートを使って取組を自己評価してください。また、できる人は、冬休み中、毎日実施し平均で評価したり、この一年間を平均しての評価したりしてみてください。

先輩方が沼中生を守るためにつくったこのルールを生かし、その想いをしっかり受け継いでいきましょう。生徒会本部役員 大橋 弘典

<生徒会本部役員が考えた「沼中SNS利用チェックシート>

沼中 SNS 利用チェックシート

自分を守り、友を守り、命を守るために！！			年 級 姓 名前					
・何ポイントされるか確認しましょう！			沼田中学校SNSルール					
目標点	勉強時間	SNS	五つの合計点	取り組んだ日の日付				
	・21:00以降の使用はしません ・グループを作らない ・勉強中には使用しない			月 日	※冬休み中最低一日はチェックしてください。			
	※三點以下の方は守られたものに○をつけてください							
	朝起きた時刻	朝食	SNS	勉強時間	寝た時刻			
6時30分前	5ポイント	使っていない	5ポイント	3時間以上	5ポイント			
7時前	4ポイント	食べた	3つ守れた	4ポイント	2時間以上	4ポイント	11時前	5ポイント
7時30分前	3ポイント	食べなかった	2つ守れた	3ポイント	1時間以上	3ポイント	12時前	3ポイント
7時30分すぎ	0ポイント	守れなかった	1つ守れた	2ポイント	1時間未満	2ポイント	12時すぎ	0ポイント
点	点	点	点	点	点			
今日の合計点		25点中	点					
チャレンジしてみて感想		保護者の方の意見や感想		20点以上…ばっちりですね！これからもSNSと正しくつきあっていきましょう！ 15～20点…その牌子！1ランクUP目指して毎日頑張ろう！ 14点以下…もう少し頑張りましょう。家庭のルールを見直してみるといいかも…				

※ 塗素式の日に担任の先生に提出しましょう

for you ~あなたのために~

H30.1.23

8号

☆沼中学区子ども会議☆

1月11日(木)に本校を会場に沼田東小学校、沼田北小学校の児童がそれぞれ8名ずつ、沼田中学校からは、新旧生徒会本部役員14名と新旧生活委員長3名(本年度は、専門委員長選挙が終わっていなかったため生活委員長立候補者2名)が参加し、各学校で行われた「いじめ防止活動」の様子を発表し合いました。

新生徒会本部役員としては、最初の仕事となりました。また、旧生徒会本部役員にとっては、最後の仕事でもあり、新旧の引き継ぎを兼ねた行事となりました。堂々と落ち着きのある態度で開閉会行事、全体会の司会進行をしている姿を見て、本当に立派な3年生だと思いました。おそらく2年生も同じように感じたのではないでしょうか。そんな頼もしい3年生の後を引き継ぐ2年生ですが、生徒集会の司会進行、SNS利用チェックシートの集計など、3年生同様に一つ一つの仕事をこなしています。とても頼もしく思います。



☆沼田市いじめ防止子ども会議☆

1月18日(木)に沼田市いじめ防止子ども会議が中央公民館で行われました。本校からは、上原鉄平くん(旧生徒会長)、井上彩香さん(新生徒会長)の2名が学校代表として参加しました。班別協議では、司会進行を、閉会行事では、閉会宣言を担当し、立派にその責務を果たしていました。



また、全体会の発表者になっていた学校の生徒がインフルエンザのため参加することができなくなりました。急遽、上原くんと井上さんがあなたが全体会で発表することになったのです。しかし、臨機応変に対応している姿を見て、さすが沼中生だと思ふとともに、それだけの経験を積んでいるということなのだと感じました。日々の積み重ねが、いざというときに力を発揮するということを教えてくれた行動だったように思います。



したのですが、臨機応変に対応している姿を見て、さすが沼中生だと思うとともに、それだけの経験を積んでいるということなのだと感じました。日々の積み重ねが、いざというときに力を発揮するということを教えてくれた行動だったように思います。

私は、先日新生徒会長の井上さんと一緒に「沼田市いじめ防止子ども会議」に出席してきました。今回は「絆づくり」をテーマに話し合いをし、他の学校の良い取り組みを聞き、また、沼中の良い取り組みを発表してきました。

私たちの班では、主に二つのことに注目しました。一つ目は「日々のふれあい」が大切だということです。その例としてNAPが挙がりました。NAPは男女の壁をなくし、自己有用感を高める活動であり、訓練もあります。それは、日々の生活や学校行事などでの団結力につながります。この他にもある学校では、高学年と低学年が一緒に清掃を行うという活動も挙げられました。二つ目は「自分たちで考え決めて実行する」ということの大切さです。勝手に決められたルールを守るより、自分たちで練って考えたルールを守るほうが、責任感が生まれ意識が高くなると考えました。その例として、ある学校では、SNSルールを学校の頭文字に合わせて生徒が考え、覚えやすく守りやすい工夫をしていました。沼中のSNSルールも沼中生が自ら作成したルールです。しっかりと守れるとよいと思います。



私は、このいじめ防止子ども会議に参加して、沼中の取り組みのよさを再確認することができました。特にNAPは他の学校からの評価がとても高かったです。二学期末に行われた本部役員選挙でも多くの候補者からNAPのよさが語られました。ぜひ、それを行動に移して、学校の中で生かせる団結力を高めていってほしいです。

最後に、会長として初めて参加した井上さんは、本当に堂々としており、任された担当を臨機応変にこなしていました。生徒会活動の面でも今回の会議は、仕事をしっかりと引き継ぐよい機会となりました。これから井上さんを中心に生徒会が発展していくことを期待しています。

旧生徒会長 上原 鉄平



皆さん、居心地のいい学校とは、どんな学校だと思いますか。私は今回のいじめ防止子ども会議を通して、学校全体のつながりがあり、強い絆で結ばれたいじめのない学校のことだと思いました。今回の話し合いの中で出た様々な学校の取組のテーマは、学年を越えて絆を築くというものが多くあったと思います。今、沼田中学校もNAPやあいさつ運動など、いじめ防止に向けて様々な活動を行っています。これらはどれもいじめ防止に向けてとても効果的な活動だと思いますが、更に誰もが過ごしやすいいじめのない学校を目指すには、今以上に他学年との交流を深める必要があると私は思います。例えば、沼田東小学校では、イングリッシュストリート、池田中学校では、人権学習会での縦割り班活動などの活動がありました。この他にも、様々な学校全体の絆づくりに向けての取組がありました。また、沼田北小学校では、いじめに悩んでいる人が誰かに相談しやすいように悩みごとポストを設置したり、お互いに支え合えるようにピアサポート学習を行ったりと、いじめに悩む人が少なくなるように行われている取組も多くありました。

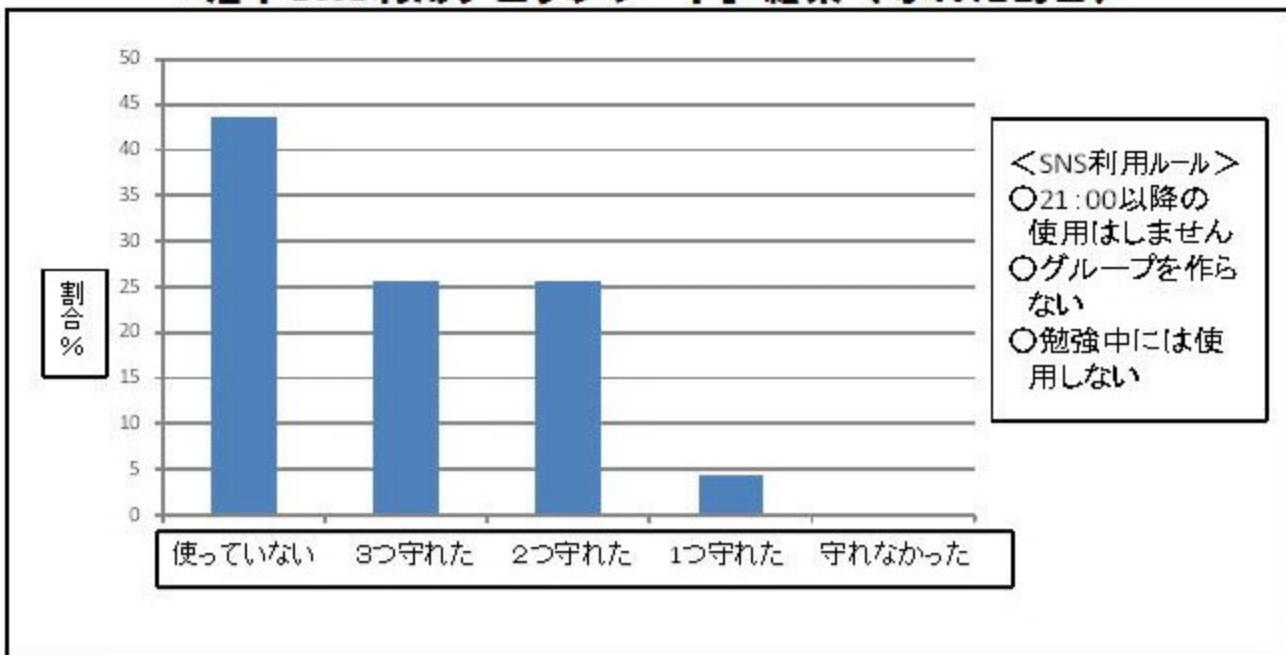
私は、今回の会議を通して、沼中の良い活動や改善点、そして、他校で行っているいじめ防止活動の良いところについて学ぶことができました。これから沼田中学校が今以上にいじめのない、温かい学校となるよう、今回得た知識を生かして、全校でいじめ防止活動に取り組んでいきたいと思います。

新生徒会長 井上 彩香

☆沼中SNS利用チェックシート☆

生徒会本部役員が冬休み前に作成した「沼中 SNS 利用チェックシート」を冬休み中に実践してもらいました。結果を紹介します。

「沼中SNS利用チェックシート」結果（守れた割合）



<成果>

- ・3つのルールのうち、2つ以上守れた割合が、95%と高く。意識して生活できていたことが分かりました。
- ・44%の生徒がSNSを使わずに生活することができており、意識をすれば使わずに済むことが分かりました。

<課題>

- ・今回のチェックシートは、冬休み中の限定された日における結果であることから、日常的にルールを守っているかどうかは分からなかったため、今後は、日々の生活の中でも沼田中学校SNS利用ルールを守れるようにしていきたいと思います。

for you ~あなたのために~

H30.3.2

9号

☆新入生説明会☆

新生徒会本部役員が、2月14日（水）に来年度入学てくる小学生に沼田中学校の生活様子や学習、部活動、学校行事について分かりやすく丁寧に堂々と説明していました。説明を聞いた小学生たちは、「中学生って大人だな」「堂々としていてかっこいいな」「頼もしいな」「自分も先輩のようになるかな」など、いろいろな思いで聞いていたことだと思います。説明内容も自分たちで考え、発表原稿も見ずに堂々と説明していました。本当に立派であり、頼りになる生徒会本部役員だと思いました。これも今までの生徒会本部役員が積み重ねてきた伝統と誇りがそぞろさせているのだなと感じました。この良き伝統をさらに良いものにしていけるよう支援していきたいと思っています。



☆新旧交代☆

1月に生徒会本部役員選挙、1月に専門委員長選挙が行われ2月26日（月）にまとめの委員会活動が行われました。これでいよいよ本格的に2年生中心の委員会活動がスタートします。旧生活委員長原田蓮斗君と新生活委員長星野諒君のあいさつを紹介します。

生活委員会は、昨年度までの活動を引き継ぎながら昨年度よりもあいさつ運動に入力を入れ行ってきました。そのためか去年よりも多くあいさつができたと感じています。また、桜の花びら掃きや落ち葉掃きでは、多くの生徒が率先して行ってくれました。とても嬉しく思いました。そして、今年度も全部活動参加型あいさつ運動が各部活動の自主的な活動として行われました。伝統となりつつある小中連携あいさつ運動は生活委員会が中心となり、全部活動参加型あいさつ運動は、ぜひ、各部の部長さんが中心となって、さらに自主的なあいさつ運動の輪を広げていってほしいと思います。

生活委員長をさせてもらい、最初は苦労や不安の方が多くありました。しかし、生活委員の人たちや先生方のお陰で頑張ることができました。一年間、先頭に立って活動をしてきた中で少しですが自信ももてるようになりました。一年間ありがとうございました。

旧生活委員長 原田 蓮斗

平成30年度の生活委員長になりました星野諒です。初めて生活委員になったのですが、委員長として、言われたことをただやるだけではなく、自分で先を見通して考えながら、正しいことをいつでもどこでもできるような委員長になりたいです。

そして、沼中生の生活面がよりよくなるために「時を守り、場を清め、礼を正す」これを任期である一年間で「全員がしっかりとできるようにすること」を目標に活動していくたいです。一年間という短い時間では難しいと思いますが、選挙の時に伝えた公約を実施できるように頑張りたいと思います。そして、沼中生が礼儀正しく生活できるようにしていきたいです。

当たり前のことを当たり前にすることは簡単そうでなかなかできないものなので生活委員や各委員会の委員長と協力して最後まであきらめずより良い学校を築いていけるように頑張ります。

新生活委員長 星野 諒

☆厳冬期の登下校の服装終了☆

3月13日（火）の卒業式に合わせ3月5日（月）からは、通学服での登校となります。ご確認ください。なお、登校時に雪が舞っていたり、気温が氷点下だったりした場合には、自己判断で厳冬期の服装で登校するよう生徒達には伝えてあります。ご家庭でも様子を見ていただければと思います。

for you ~あなたのために~

H30.3.26

19号

★一年を振り返って★

今日で平成29年度の一年が終わります。今年度も昨年度同様に生活委員会では「あいさつ運動の充実」に力を入れてきました。今年度の「あいさつ運動」を振り返ってみると昨年度以上に充実した「あいさつ運動」だったように思います。

特に「小中連携あいさつ運動」においては、小中連携あいさつ運動を経験した子どもたちが中学生になっているため、小学校の時の取組が自然と中学校のあいさつ運動にも取り入れられています。その一つが沼田北小学校で行っている握手をしながらのあいさつ運動「welcome握手」です。その姿を見て、これぞまさしく小中連携の大きな成果であると実感しました。

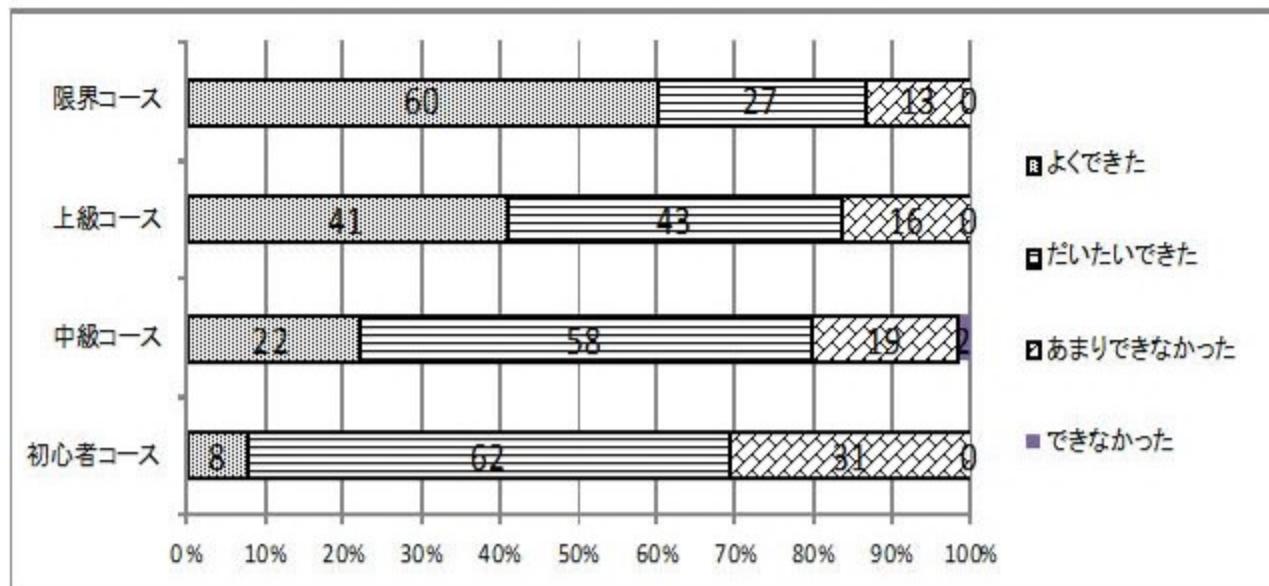
この他にも春の「花びら掃き」、秋の「落ち葉掃き」、冬の「雪かき」など、全ての活動が生徒の自主的活動であったことが立派であり、素晴らしいと思いました。

このように生徒主体の活動が自然とできるようになった沼田中学校ですが、さらに子どもたちのもっている力を伸ばせるように支えていきたいと思っています。一年間、大変お世話になりました。ご理解、ご協力ありがとうございました。



★ノーメディアDAY・WEEKの結果分析★

3学期の期末テストに合わせ、3回目のノーメディアDAY・WEEKを実施しました。その取組に対する自己評価の結果を紹介します。



＜成果～生徒・保護者の感想から～＞

【生徒の感想】

- ・メディアを使う時間やテレビを見る時間を少し省くだけで、たくさん勉強の時間を確保することができました。
- ・前回のノーメディアよりもしっかりと自分の決めたコース(上級)に取り組むことができたと思います。
- ・限界コースは、思ったよりきづかったです。そのくらい日常生活にメディアがかかせなくなっているんだと思いました。
- ・帰ってきてからテレビを見ないと勉強にすぐ取り組むことができるし、寝る時間が早く

なりました。これからもメディアと上手く付き合っていきたいです。

- ・自分の中で中級を選んだけれど、1時間という目標をけずって30分にしてみました。
- ・その分、今までできていなかった社会ワークなどをすることができます。
- ・期末テストに向けて2週間前から計画的にできました。ノーメディアをすることで時間の大切さや上手く使うことの大変さが分かったので良かったです。

【保護者の感想】

- ・子どもと話す時間ができました。
- ・スマートフォンを見るのが習慣になってしまっているので、暇になると手に持っていることが多く、まずは、親の私からスマートフォン離れすることを今後心掛けようと思います。
- ・たらだらと見てしまいがちなテレビも見ることなく、その時間を学習時間にあてることができ、睡眠時間もどれ、とても良かったと思います。
- ・メディアから離れ1日を過ごしてみると時間を有効に使え、家族との会話も増え、充実した一日になったと思います。週に1日くらいはいいかと思いました。
- ・読書や家事手伝いの時間が増えたのは、とても良いことだと思いました。普段から心がけさせようと思いました。
- ・親の方もテレビを無駄につけっぱなしにしがちだったので、とても良い取組だと思いました。

【まとめ】

グラフや感想から前回の取組より一つ上のコースで取り組んだ生徒が増えました。そのため、どのコースも「よくできた」「だいたいできた」と自己評価している生徒の割合が増えていました。

また、保護者の感想から生活を見直すきっかけになっていたり、家族の時間が増えたりしたことから、家庭にとってもプラスの活動であることが分かりました。

このようにノーメディアDAY・WEEKを定期的に行っていくことは、メディアに依存しない子どもを育てる上でも効果的であることが分かりました。

来年度も継続して実施していきたいと思います。引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。

☆春休みの過ごし方☆

3/27(火)～4/6(金)まで春休みになります。沼田中学校では保護者同伴であってもゲームセンターの出入り、友人宅への外泊は禁止になっています。ご家庭でも「学年末・学年始休業の過ごし方」を確認していただき充実した春休みになるようよろしくお願ひします。